

食育・花育センター実施事業

料理教室等の企画・運営

- にいがたで生産される米、野菜、果物、魚など本市の特色ある新鮮で多様な食材を組み合わせた調理体験を通じて、「にいがた流 食生活」を推進する。
- 「食育」・「食文化」・「にいがた流 食生活」・「料理方法・技術」などについて、深くそして安全に楽しく学べる料理教室を企画・開催する。
- 親子・家族・食文化に関心を持っている方・調理法を学びたい方など多様な対象者のニーズに応える料理教室を企画・開催する。**(現在、食育推進の意味で親子や子ども対象の料理教室を数多く開催中)**
- 食育マスター等の外部人材と協働の料理教室を開催する。
- 新潟市食育推進計画に位置付けられている新潟市食生活改善推進委員協議会等の関係団体と連携した料理教室を開催する。
- 貸館利用により、外部団体が多様なニーズに応える料理教室を開催できる支援を行う。

年間計画	開催者名	開催回数
	キッズキッチン（新潟キッズキッチン協会主催）	2回
	ミニキッズキッチン（指定管理者主催：キッズキッチンコミュニティ新潟に依頼）	5回
	キッズキッチン（一正蒲鉾主催：新潟キッズキッチン協会と共催）	2回
	新潟市食生活改善推進委員協議会「チーム食推」料理教室	6回
	新潟県栄養士会 新潟スポーツ栄養サポートグループ「ハルシーUP!食育体験講座」	4回
	その他、主催及びサポーター等との外部連携による料理教室	29回以上

主催・共催による料理教室開催数 23 件（8月末現在）	貸館による料理教室可動数 43 件（8月末現在）
 <p>2018. 7. 15 フライパンで作る簡単ピザ</p>	 <p>2018. 7. 28 お好み焼き甲子園</p>

食育ミニ体験等の実施

- 新潟の多種多様な食材・食文化・健康づくり等「にいがた流食生活」の実践につながるプログラムの体験を通して、子どもたちを中心とした市民の心と身体の健康や豊かな人間性を育む。
- 年中行事や季節感を踏まえ、主体性を大切に、気軽に・楽しく・深く食や食文化について学べる「食育ランド」を開催する。
- 簡単な調理を伴うような食育ミニ体験は、内容により料理教室として開催する。
- いつ来ても主体的に楽しみ学べる常設の事業として、栄養バランス診断（SAT システム）や食育クイズなどを展開する。

食育ランド開催数 27 件（8月末現在）				栄養診断体験
ラン ド名	食育カレンダーを作ろう	五感を使った食材当てクイズ	生クリームでバターを作ろう	21,921 件 （8月末現在）
	野菜のたねをまこう	サンプルを使って食事バランスチェック	おいしそうにもりつけよう	
	ジュースのひみつ	めざせ！はしづかい名人	パンケーキを作ろう！	食育クイズ体験

(8 月末)	野菜のたねをまこう	食育・花育はかせになろう	新潟の旬を釣りあげよう	1,215 件 (8月末現在)
	電子レンジでポップコーン	笹だんごを作ろう	うく？しずむ？野菜のふしぎ	
	食育ビンゴゲーム	自分にぴったりのお弁当作り	フリフリ!!アイスクリーム作り♡	

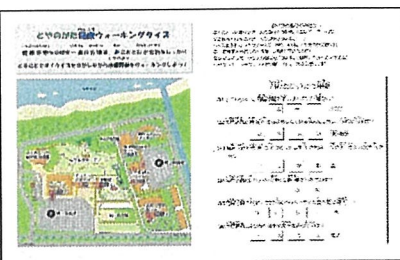
季節に応じたイベントの開催

イベント名	期日	来場者数	イベント名	期日	来場者数	イベント名	期日	来場者数
春いくF	4/29・30	4,430	夏休みこども祭	7/21・22	7,565	キラキラF	8/25・26	6,090

食育タイアップイベントの開催

- いくとびあ食花の各施設の特色を生かした連携イベントを開催し、視点を変えたアプローチにより食育への興味を持つきっかけを提供する。

9月29日いくとびあ食花8大イベント「とやの物語」で【とやのがた健康ウォーキングクイズ】実施予定



にいがた流食生活メニューの開発

- 新潟市内の大学や専門学校などと連携し、新たなメニューの開発を進め、料理教室や食育体験、レストランメニューへの活用を促進する。

教育機関や NPO 団体との連携による発信型の事業を展開し、次年度以降の主催、共催による事業展開を構築予定



団体体験プログラムの実施

- 豊かな自然環境に囲まれ複合的な機能を持つ「いくとびあ食花」を、校外活動の場として提供する。
- 団体体験プログラムでの楽しい体験を、家族等での利用のきっかけにしてもらう。
- 校園での利用がしやすいように、「団体体験プログラム集」の市内全校園配布や HP での紹介・バス助成を行う。
- 食育・花育センターでのプログラムは食や花や緑について関心を持ってもらうきっかけにするとともに、新潟市の誇る「にいがた流 食生活」や「田園型交響都市」などの新しい暮らし方を知り、ふるさと新潟に誇りを持ってもらう。
- プログラムの実施に当たっては、子どもたちの主体的な思考や判断が生まれるように、引率者と協働でアクティブラーニングやファシリテーションを実現する。
- 集団活動の最重要目的としての「人間関係能力の育成」にもつながるようにする。

平成 30 年度団体プログラム実施件数 47 件 (8 月末現在)								提供プログラム数 24 件	
(8 月末現在)	利用団体種別	保育/こども園	52	中学校	9	短・専門学校	0	子供会	7
		幼稚園	8	特支/適応	12	大学	0	その他	118
		小学校	31	高校	3	学童保育	1		

